

## ANAグループ、5機種の機材発注を同時決定

- ◆大型機、ボーイング 777-9X の新規発注並びに 777-300ER の追加発注を決定しました。
- ◆同時に、中型機、ボーイング 787-9 の追加発注および小型機、エアバス A320neo/エアバス A321neo の新規発注も決定しました。
- ◆ANA グループとしては、過去最大の投資額・発注機数となります。

ANA ホールディングスでは、本日 2014 年 3 月 27 日に開催した取締役会において、5 機種の機材発注(新規・追加)を決定しました。15 年先を見据えつつ、中長期成長原資ならびに更新機材の安定的な確保を目的とした機材計画を策定し、世界のリーディングエアライングループとなるべく、さらなる経営基盤の強化を図ります。

大型機は、ボーイング 777-300ER の後継機としてボーイング 777-9X を 20 機新規発注します。また、ボーイング 777-9X デリバリーまでの国際線成長原資としてボーイング 777-300ER を 6 機追加発注します。中型機は、ボーイング 787-9 を新たに 14 機追加発注します(ボーイング 787 シリーズは合計で 80 機の発注となり、世界最大のボーイング 787 発注エアラインとなります)。小型機は、ボーイング 737-500 およびエアバス A320ceo の後継機として、エアバス A320neo を 7 機、エアバス A321neo を 23 機新規発注します。

これにより、同時期に合計 70 機を確定発注することとなり、ANA グループとしては過去最大の発注機数となります。

ANA グループは、2020 年の東京オリンピック・パラリンピックや、成長するアジアの需要を中心とした訪日外国人 2,000 万人の達成に伴い拡大する訪日需要、ならびに日本人のさらなる海外渡航需要拡大への備えを万全とするべく、今般発注の機材を活用して世界と日本の架け橋となるべく努めてまいります。

【ボーイング 777-9X、ボーイング 787-9、エアバス A320neo、エアバス A321neo の詳細データ】

	B777-9X	B787-9	A320neo	A321neo
全長	76.5m	62.8m	37.6m	44.5m
全高	18.5m	17.0m	11.8m	11.8m
全幅	71.1m	60.1m	35.8m	35.8m
装備エンジン	GE9X-105	Trent-1000	PW1100G-JM	PW1100G-JM
航続距離 ※	15,185km	15,750km	6,850km	6,850km

※ 航続距離は最大搭載(満席+最大貨物量搭載)で就航可能な距離

以 上

《ボーイング 777-9X》



《ボーイング 787-9》



《エアバス A320neo》



《エアバス A321neo》

